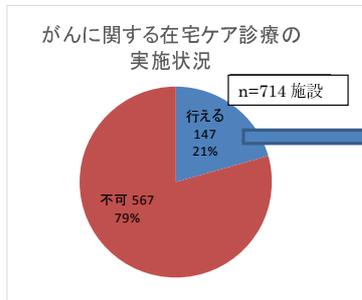


調査結果【診療所】概要（平成27年3月11日回答時点）

回答 714 施設 / 対象 1,208 施設（回答率 58.9%）

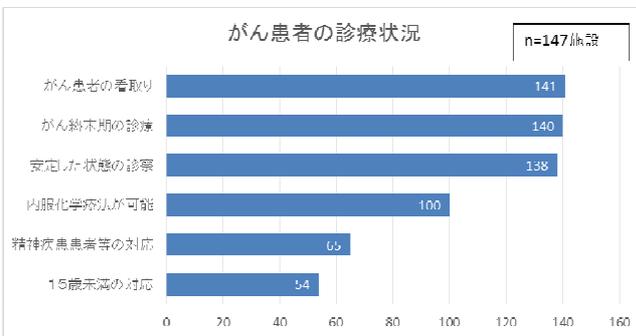


在宅療養支援診療所の届け出済み	58
機能強化型在宅療養支援診療所の届け出済み	18
計	76

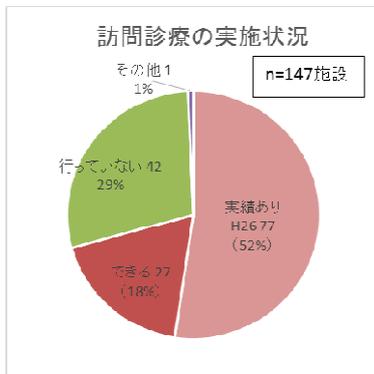
がんに関する在宅ケア診療の実施状況については回答のあった714施設のうち、「行える」と回答のあった施設は147施設（21%）であった。

うち、在宅療養支援診療所の届け出済み58施設、機能強化型在宅療養支援診療所の届け出済み18施設であった。

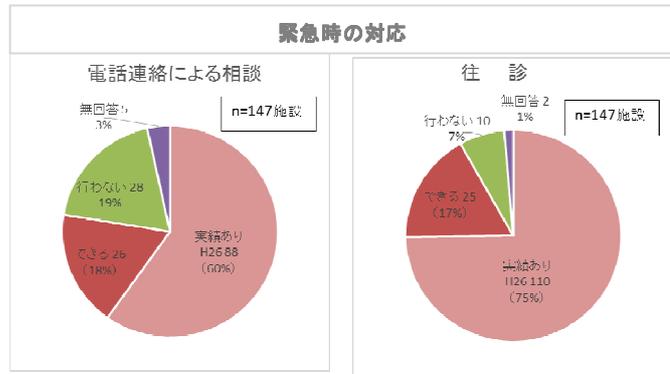
以下、がんに関する在宅ケア診療行える147施設（21%）の状況を示す



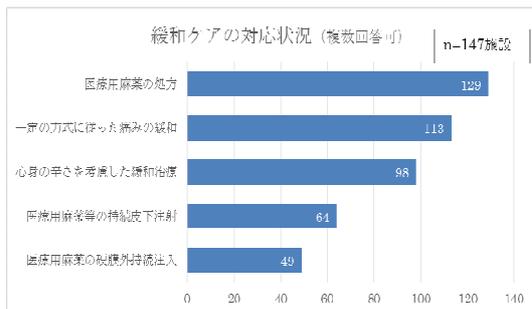
がん患者の診療の状況については、質問項目の中で、「がん患者の看取り」と回答した施設（行える施設）が141施設と最も多く、続いて「がん終末期の診療」（140施設）、「安定した状態の診療」（138施設）であった。



訪問診療の実施状況については「実績あり」が77施設、「できる」が27施設となり、訪問診療の可能な施設（「実績あり」及び「できる」の和）は84施設（70%）であった。



緊急時の対応については、電話による相談が可能な施設（「実績あり」及び「できる」の和）は106施設（78%）となり、往診については可能な施設（「実績あり」及び「できる」の和）は135施設（92%）であった。



緩和ケアの対応状況については、質問項目の中で、「医療用麻薬の処方」と回答した施設（行える施設）が129施設と最も多く、続いて「一定の方式に従った痛みの緩和」（113施設）、「心身の辛さを考慮した緩和治療」（98施設）であった。